

午前7時
～
午前8時

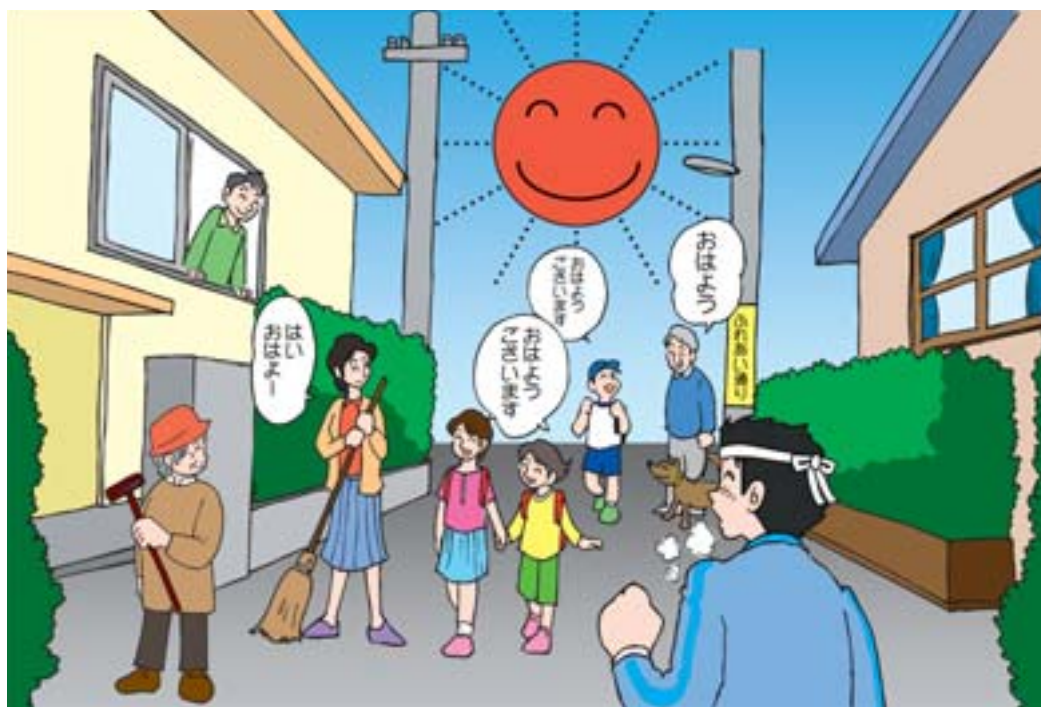
あいさつではじまる

午後3時
～
午後5時

ふれあいたいむ

子どもを守るみんなの目

4月20日(水) から30日(土) は
「ふれあいたいむ」 推進旬間です!



犯罪を決して許さぬ 地域の目

岡谷東部中学校2年 通崎 千穂

魔の手から みんなを守る 安心の家

田中小学校6年 藤森 保明

新小学校1年生が入学してから実施されていた集団登下校が、そろそろ終了するところです。

学校生活にも慣れ始めたこの時期に合わせ、児童・生徒の防犯、交通等の安全対策のため、「ふれあいたいむ」推進旬間を設け、次の事業を展開します。

- ・ 防犯標語を、市関係施設、各区関係施設、民間施設等に配布し、掲示依頼をします。
- ・ 各学校ごと組織された「見守りの会」による街頭等での指導をお願いします。

市民のみなさんも、「ふれあいたいむ」での地域の子どもの見守りと
地域ぐるみの「あいさつ」を交わしましょう

「ふれあいたいむ」の 取り組みを紹介します

世代を超えていつでも交流を

登下校の時間帯に交通安全指導やあいさつの声掛けを行うパトロールボランティア「えがおまもり隊」は学校評議員や学区の各区長、祖父母などの高齢者を中心に現在50人が活動しています。

不審者にかかわる事件が相次ぎ、みんなで力を合わせて、地域ぐるみで子どもを守ろうと結成されました。

最初、隊員は27人で始まりましたが、熱心な活動の結果、協力していただけのお年寄りの方が徐々に増え、より広い範囲で子どもたちを見守ることができるようになりました。

また、校内の余裕教室をパトロール隊の本部を兼ねた「ふれあいルーム」として、いつでも児童と交流できるようになっています。

小井川小学校「えがおまもり隊」



児童にもお年寄りにも、気軽にふれあうことができる有意義な場所として、より活動を充実させていきます。

これからは、月例会などで隊員みんなの意見をまとめて、よりよい「えがおまもり隊」に発展させて、地域の手で子どもたちを守り、育てていきたいです。

地域に安心を提供できる企業に

林金属工業株式会社では、小学校が近いこともあり、以前から「安心の家」や地域の清掃、小学生の作成したポスターをカレンダーに採用するなどの活動を行なってきました。

今回、ふれあいたいむ推進のため、独自にステッカーを作成し、全車両に貼ってあいさつと見守りをより心がけています。



林金属工業株式会社

ふれあいたいむは、子どもと働く大人とのコミュニケーションの良い機会であり、地域の防犯活動にもなります。子どもを守るのは大人の責務であり、そうした地域で育った子どもたちは経験を活かして、より安全な良い地域、良い社会を築いてくれるでしょう。

たとえば、今、リサイクルやゴミの分別を呼びかけてもなかなか

守られていませんが、子どもの頃からしっかり教育して、習慣づけておけば、きっとみんなできるようになるでしょう。

これからも、地域に安心を提供できる企業として、また、環境教育の場としても貢献していきたいと思っています。

気軽なボランティアとして

東堀区は、東堀防犯協会、地域福祉支援センターの三組織協同で、夕方を中心に見守り協力者の募集を働きかけました。

募集にあたり、新しい組織をつくるのではなく、協力者の善意に期待し、継続してもらうためにも負担にならない範囲での参加をお願いしました。見守る場所や時間の指定といった義務的なことは決

東堀区

めず、何かあれば区が責任を負うことで、気軽なボランティアとして現在60人超の登録があります。

当番や制約等課さない分、人手が必要になるので、もっと大勢の人に登録してもらい参加していたければと思います。

見守りに立つことは、子どもの安全確保だけでなく、世代間交流や人と人とのつながりが生まれ、

地域の防犯にもつながっています。「自分たちの地域は、自分たちで守る」という意識も根付いてきています。

こういった活動は難しいことではないので、市内全域で取り組んでいただき、安全な街、ふれあいのある街になってほしいと願います。

